

日本臨床宗教師会ニュースレター

第16号

フォローアップ研修・総会開催

今回は久しぶりに3月に対面で実施します。会場は大正大学です。積極的にご参加ください。

以下の※印はハイブリッド開催です。オンライン用のURLは2月末までに会員MLないし役員MLでお知らせします。

2025年3月2日(日) (仏教学部351教室※)

15時 ~ 18時 理事会

2025年3月3日(月) (7号館5階・6階)

8時10分 ~ 8時50分 指導者研修 (753)

9時 開会挨拶 (755)

9時10分~10時50分 活動内容検討会
(751,752)

11時10分~11時40分 総会 (755※)

11時40分~11時50分 理事会 (755※)

(昼休み)

13時 ~15時30分 会話記録検討会
(761, 762, 763, 763)

15時40分~17時 倫理講義 (755)

17時 閉会

会場： 大正大学

(東京都豊島区西巣鴨3-20-1)

参加費：事前 1,500円 (2月22日まで入金)

当日 2,000円

発表申込締切： 2月3日(月)

事前参加申込締切： 2月22日(金)

※参加を希望する会員は、本ニュースレター発行後に会員MLでお知らせするオンラインフォームで申し込んでください。なお、会員MLに登録していない会員は、大会事務局までメールで問い合わせてください。

フォローアップ研修・総会開催	p. 1
令和6年度年間活動報告書の提出について	p. 2
令和2~5年度年間活動報告書冊子の送付	p. 2
資格更新について	p. 2
倫理委員会からのお知らせ	p. 3
女性会員の集い (報告)	p. 4

※2月3日締切の発表申込は、①活動内容検討会の発表、②会話記録検討会の発表、③会話記録検討会の参加について受け付けます。応募者多数の場合はお断りすることがあります。

①活動内容検討会での発表を希望する会員は、「発表概要」(タイトル30文字以内、および活動内容の概略1000文字程度)を準備し、オンラインフォームにアップロードしてください。

②会話記録検討会での発表を希望する会員は、2月22日(金)までに、大会事務局まで会話記録をメールで送付していただくことになります。

・参加費振込先

ゆうちょ銀行 振込口座

記号番号: 02290-0-140552

口座名義: 一般社団法人日本臨床宗教師会

(ゆうちょ銀行以外から振り込む場合)

店名: 二二九 (ニニキュウ)

貯金種目: 当座

口座番号: 0140552

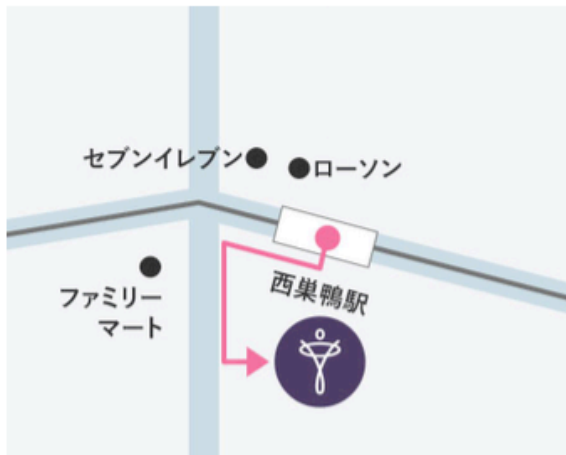
口座名義: 一般社団法人日本臨床宗教師会

・大会事務局 (大島慎也・高瀬顕功・

春本龍彬・曾根宣雄)

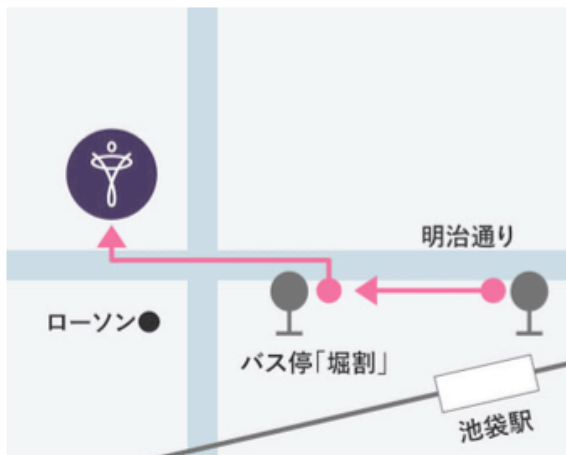
Email: fu2025.taishoudai@gmail.com

最寄駅からのアクセス



西巣鴨駅

都営地下鉄三田線 西巣鴨駅 A3 出口より徒歩 2分



池袋駅

池袋駅東口よりバスで 8分
バス停「堀割」より徒歩 2分

令和6年度年間活動報告書の提出について

すでに各地の臨床宗教師会よりお知らせがあったかと思いますが、令和6年分の年間活動報告書について、忘れずにご提出ください。提出されない場合は資格停止に、2年連続で未提出の場合は資格剥奪となります（資格制度細則第11条第1項（4）、及び同第2項）。

なお、ホームページからダウンロードして、新しい書式（令和5年3月更新）をご使用ください。

令和2～5年度年間活動報告書冊子の送付

コロナ前までは、FU研修の抄録に年間活動報告書を掲載していましたが、コロナ以降はオンラインでFU研修を行ってきたため、抄録集冊子を発行していませんでした。PDFでの配付は会員外に漏洩しやすいので、紙媒体の冊子での発行を検討していました。

会員同士の情報交換のためにも、年間活動報告書冊子の発行は必要であり、遅ればせながら令和2～5年度分（2020～23年度分）について、冊子の形で発行する準備が整ってきました。遅くとも1月末までにはお手元に届くかと思えます。

資格更新について

「認定臨床宗教師」資格は5年更新制です。資格の期限は認定証に記載されていますので、遅くとも更新の2年前から単位取得の準備を始めてください。

資格更新手続きにおいて、資格更新の条件を確認せずに、単位不足のまま申請する方が散見されます。資格更新の条件については本法人のホームページの「倫理綱領・各種規則・資格」のページにある関係書類をよく読んで、ご自身でご確認ください。更新手続きには以下の書類等が必要です。

- ・資格更新用データ記録シート（個人）
- ・IDカード用写真（もしくはデータをメールで送信）
- ・所属する地域の臨床宗教師会代表者による推薦確認書（要自筆署名・捺印）

コロナ期間中には活動が困難だったので、3年分までは無条件に更新を猶予できます。また、出産・育児・介護・留学などのやむを得ない事情により猶予することもできます。資格更新の猶予などにより更新期限が分からない場合には事務局にお問い合わせください。

2023年10月

認定臨床宗教師の倫理 Q & A (各論1「宗教的ケア」)

日本臨床宗教師会倫理委員会

「宗教的ケア」の実際

認定臨床宗教師は、公共空間で活動する宗教者です。

そのため臨床宗教師による「布教伝道」は禁止（倫理綱領・倫理規約）され、誤解される行為についても控えるよう求められています。

現場でケア対象者から宗教的ケアが求められた時、臨床宗教師に許される「宗教的ケア」の実際について、倫理委員会に質問が多く寄せられましたので、これを例示したいと思います。

1. ケア対象者の自発的な依頼によって、「祈り（念ずる）」や「唱えごと」を提供することができます。ただし関係者の事前の許可を得るなど十分な配慮が必要です。

【解説】ケア対象者から求められ、宗教者が「それをするのにふさわしい」（倫理綱領）と判断した場合、以下の配慮のもとに宗教的なケアが可能です。

本人の希望・同意はもちろんのこと、在宅患者の場合などは家族の同意、入院患者の場合などは、主治医・看護師（管理者・担当）など医療者・関係者（施設責任者など）のあらかじめの許可も必要です。

また入院患者の場合、大部屋での提供は控えるなど、布教伝道と取られないよう「周囲に対する配慮」（倫理綱領）もかせませません。

2. 宗教的物品の配布は、布教伝道と取られないよう、ケア対象者の自発的な依頼に基づき、関係者の許可を得て行うことができます。ただし無償とします。

【解説】倫理綱領では宗教的物品は、「聖典・冊子・パンフレット等」と例示されていますが、「布教伝道」と取られやすいので特に注意が必要です。本人の自発的な依頼にとどまらず、家族や医療者など関係者の同意・許可が不可欠です。数珠やお守りなども同様に慎重に対応しましょう。無償とするのは、営利活動とみなされるおそれがあるからです。

3. 「宗教的話題」については、ケア対象者から自発的に具体的な依頼があった場合のみ、布教伝道にならないよう限定的に行います。事前または事後に、関係者の許可または報告は欠かせません。

【解説】倫理綱領では、ケア対象者の「信念・信仰・価値観」を尊重し、ケア提供者の信仰を押し付けず、アドバイスや指導をしないとされています。また「布教伝道」をしないことも繰り返し述べられています（倫理綱領・規約）。ケア対象者から「〇〇教の教えについて教えてほしい」、「△△さん（臨床宗教師）の信仰について聞かせてほしい」などと依頼があった場合にのみ、端的に短い時間で答えるようにしましょう。あくまで相手の信念・信仰を尊重し、「説教」「法話」にならないよう注意しましょう。

なお、布教伝道や、営利活動とみなされるため、自らの宗教施設等への勧誘は認められません。自己紹介については、包括的な名称（仏教・キリスト教・神道・天理教・金光教など）は可ですが、自らの宗教施設等の紹介はできません。

4. 在宅患者等への訪問時に、本人および家族等の許可を得て、仏壇や祭壇に挨拶をすることはできます。宗教者としての礼儀の範囲とし、読経などは行いません。

【解説】社会的慣習として許される範囲にとどめましょう。また在宅対象者の訪問は、さまざまなハラスメントやトラブルの発生を予防するため、なるべく一対一にならないよう注意しましょう。

5. 臨床宗教師は、所属する臨床宗教師会等を通すことで活動に対する実費程度の費用弁済が認められます。

【解説】臨床宗教師は、ケア対象者から直接、報酬や寄附（布施等）を受け取りません。しかし、所属する臨床宗教師会等から費用弁済を受けることができます。臨床宗教師会等は、ケア対象者から自発的・常識的な金額の寄附を受けることができます。寄附を受ける場合、ケア対象者の家族など関係者の理解を得るとともに、ケア対象者にとって無理のない範囲にとどめましょう。

女性会員の集い（報告）

2024年11月15日、「日本臨床宗教師会女性会員の集い」を行い、女性会員18名がZoomで集いました。鎌田東二会長・島蘭進顧問もご出席くださって、和やかに話し合うことができました。谷山事務局長の情報によりますと、会員296名の内の75名が女性とのこと。来春は、もっと多数の方々と話し合えますように。いろいろな「～の集い」が生まれて臨床宗教師会の活動が活性化し、会員の親しい交流が増えますように、期待しています。

女性会員の集い世話人 瀧口・野々目・黒川

日本臨床宗教師会（郵送先）

〒980-8576

仙台市青葉区川内2-7-1

東北大学大学院文学研究科

死生学・実践宗教学専攻分野内

FAX: 022-795-3831

Email:

sicj@g-mail.tohoku-university.jp

URL: <http://sicj.or.jp>